



燃やせないごみ

チェックポイント

● 同じ品物でも、大きさ・素材などによって収集区分が異なります。
(例:金属スプーンは燃やせないごみ。プラスチックスプーンは燃やせるごみ)

袋の重さは
10kgまで

朝8時までに
所定の場所に

主な燃やせないごみ

➡ 詳しくは20ページ以降の一覧をご覧ください。



食器・花瓶などの陶器製品・ガラス製品



やかん・なべなど小型金属製品



金物・金くず



メガネ・時計(電池を除去)



カセット式ボンベ・
スプレー缶(使い切ったもの)



かさ・白熱球(LEDは除去)



ドライヤー・アイロン・テープレコーダーなどの
小型家電(電池を除去)



灰(焼却灰)



リサイクルできない缶・びん
汚れがひどいもの・臭いが取れないもの

一部の小型家庭用電気製品は燃やせないごみで出すこともできますが、部品をリサイクルすることができます。リサイクルに出す場合は、9ページの「使用済みの小型家庭用電気製品の回収について」を確認ください。

正しい燃やせないごみの出し方



傘

1m以内の傘は、袋からはみ出しても収集します。それ以外は短くしてください。



灰

二重袋に入れた場合は「灰」と記入してください。

刃物類や、割れたガラス・びん等

危険物は紙に包んで「刃物・ガラス」と書いて出してください。



刃物



火災発生の原因になります。

- カセット式ボンベ
- スプレー缶

使い終わったスプレー缶製品は、中身のガス等を使い切り、必ず穴を開けて出してください。(ガス抜きをする場合は、風通しの良い火気のない屋外などの場所で、中身を出し切ってください。)

- 電池類

過度な力が加わると発熱・発火する危険があります。本体から電池を取り除いてください。

